

米国時間：2026年5月28日

日本時間：2026年5月29日

**株式会社メディロム、2026年第1四半期レポート**東京都港区台場二丁目3番1号  
株式会社メディロム

本資料は、2026年第1四半期（2026Q1：1月～3月）の実績KPIを中心に、当社事業の状況を詳細に開示する投資家向け四半期レポートです。投資家の皆様に各事業部の動向をご理解いただくため、主に直近5四半期推移（2025Q1-2026Q1）を掲載しております。

掲載データは、財務データおよび顧客データの比較が可能な全サロンを対象として集計しておりますが、一部、必要な情報が取得できないサロンについては集計対象から除外しております。

※本資料は、2026年4月30日公表版の内容を一部更新したものです。

**1. 店舗運営事業**

2026年第1四半期（2026Q1）の店舗事業においては、平均単価が7,822円/回（前年同期比+7.7%）となり、日本の業界平均である4,806円<sup>(※1)</sup>を約3,016円上回る水準を維持しております。

これは、当社のサービスが競合他社に比較して高い付加価値と品質を提供できていることを示すものと認識しております。こうしたサービス品質は、業界最大級の研修施設と、25年にわたり蓄積してきた独自の教育・育成制度によって支えられております。



120以上の種類豊富な研修科目

（技術・接客・知識・マネジメント）

セラピストデビュー後も継続的な研修制度

さらに、当社は2025年9月よりWorld IDの普及促進に向けた取り組みを開始しており、店舗運営人員の一部を当該施策へ配置しております。施術稼働率が前年同期比で低下しておりますが、本取り組みに伴う報酬収入が発生しており、店舗事業の純利益に寄与しております。したがって、当該施策を含めた事業全体としての経済合理性は十分に確保されております。（詳細は「2. World ID」をご参照ください。）

指標	2025Q1	2025Q2	2025Q3	2025Q4	2026Q1	前年同期比／ 増減 (Q1)
店舗数 /店 <sup>(※2)</sup>	308	304	299	292	287	-21 店
総来店者数/千人 <sup>(※3)</sup>	223	234	232	208	192	-13.9%

指標	2025Q1	2025Q2	2025Q3	2025Q4	2026Q1	前年同期比／ 増減 (Q1)
客単価/円 <sup>(*4)</sup>	7,263	7,259	7,560	7,830	7,822	+7.7%
リピート率/% <sup>(*5)</sup>	77.1%	77.1%	76.8%	78.3%	78.0%	+0.9pt
稼働率/% <sup>(*6)</sup>	45.3%	45.9%	46.1%	43.8%	44.0%	-1.3pt

(\*1) 業界平均: (株)リクルート ホットペッパービューティーアカデミー「美容センサス 2024 年上期《リラクゼーションサロン編》報告書」より加重平均を算出。

(\*2) 店舗数: 四半期末時点の直営およびフランチャイズ店舗の合計

(\*3) 総来店者数: 店舗への来店顧客数。

(\*4) 客単価: 総売上を来店者数で割った金額。

(\*5) リピート率: 総来店者数に占めるリピート顧客の比率。

(\*6) 稼働率: セラピストの実働時間 (休憩時間を除く) に占める施術時間の比率。

なお、データの集計対象店舗数 (各四半期平均) は、25Q1 が 284 店舗、25Q2 が 281 店舗、25Q3 が 276 店舗、25Q4 が 273 店舗、26Q1 が 268 店舗となっております。

また当社は、持続的な店舗事業の成長とサービス品質の更なる向上を目的として、2025 年より店舗スタッフ (セラピスト) の働き方に関する戦略的なアップデートを実施しております。従来の時給制・固定給制を中心とした雇用モデルに加え、業務委託 (プロ契約) モデルの導入・拡大を推進してまいりました。「業務委託契約への切り替え」および「業務委託での新規採用」を進めた結果、従業員に占める業務委託者の割合が第 1 四半期時点で 45.1% となり、前年同期の 29.8% (\*7) から大きく上昇しております。

また、多様な働き方を認めるとともに、施術実績や成果が報酬へ直接反映される「セラピストがより活躍し、収入を高められる体制」を構築したことで、従来の給与上限にとられない報酬体系を実現しております。その結果、手取り報酬が大幅に増加したセラピストも増えており、モチベーション向上と離職防止につながっております。

このハイブリッドな人員体制 (雇用契約と業務委託契約の併用) により、意欲ある人材が長期的に活躍できる強固な基盤を整備し、高水準の KPI 維持・向上を図ってまいります。

今後も、ハイブリッドな人員体制の最適化を推進することで、セラピストの所得向上を実現するとともに、当社の高単価・高収益体制をさらに強化し、中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

(\*7) メディロム・ウェルネスおよびサワンにおいて、2025 年 3 月・2026 年 3 月時点で月内稼働実績のあった人数

## 2. World ID

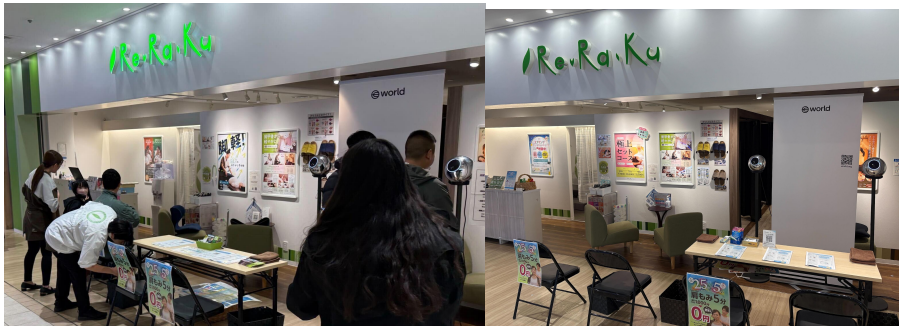
World ID は、Tools for Humanity 社 (Sam Altman 氏・Alex Blania 氏共同設立) が開発した、「人間であること」をデジタル上で証明するグローバル個人認証技術です。生成 AI が急速に普及する現代において、デジタル空間で人間と AI を区別し、匿名性を保ちながら個人の人間性を証明 (Proof of Human) することを目的としています。

当社は、2025 年 9 月より Tools for Humanity 社および博報堂社と共同で、World ID 発行に関する取り組みを開始し、2026 年 2 月からは Tools for Humanity 社とダイレクトに戦略的パートナーシップ

を締結し、Master Service Agreementが発効いたしました。現在はRe. Ra. Ku®店舗を中心にOrbを設置しており、累計認証件数は2026Q1末時点で約31,000件に達しています。

指標	2025Q1	2025Q2	2025Q3	2025Q4	2026Q1
World ID 認証件数 <sup>(※8)</sup>	-	108	6,604	13,873	10,552

(※8) World ID 認証件数：各四半期の新規認証件数。



World ID 普及イベントの様子  
店頭での「肩もみ5分間無料」が人気のコンテンツとなっています。

### 3. ヘルステック事業 (Lav®)

Lav®では、webによる遠隔面接とアプリのチャット機能を活用した完全遠隔支援型の特定保健指導を提供しております。対象者の負担を軽減し、継続しやすい運用体制を構築することで、従来の特定保健指導における実施率・改善率の向上および脱落率の低減を実現する仕組みを提供しております。

特定保健指導  
採用

## 健康課題に、最適な健康プロフェッショナルをつなぐ 次世代ヘルスケアマッチングサービス

自社開発アプリLavのチャットにて、専任のコーチが生活習慣改善を支援。



食事を撮るだけ、歩数・睡眠は  
スマホや活動量計から自動で記録。



コーチと対象者が二人三脚で  
生活習慣を根本から改善。



選んだコーチと1対1の  
チャットでサポート

**アプリで記録が簡単！好きなコーチが選べる！コーチがチャット支援！**

特定保健指導とは、偏った食生活、睡眠不足、運動不足、喫煙、ストレスなどの生活習慣に起因して発症する生活習慣病を予防するための制度です。40歳～74歳を対象に実施される「特定健康診査（特定健診）」の結果に基づき、生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による予防効果が期待される方に対して、保健師や管理栄養士などの専門スタッフが生活習慣改善の支援を行います。

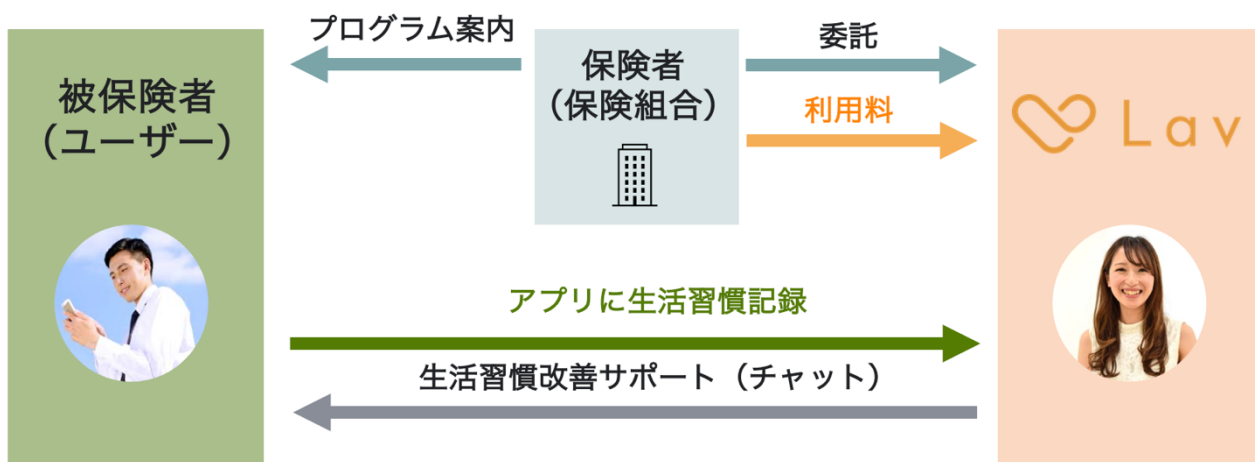
「特定健康診査・特定保健指導」は、2008年4月より医療保険者（国民健康保険・被用者保険）に対して実施が義務付けられております。

厚生労働省は、特定健診実施率70%以上、対象者における特定保健指導実施率45%以上を全国目標としております。一方で、2021年度の実施率は、特定健診56.5%、特定保健指導24.6%にとどまっており、今後も市場拡大の余地があると考えられます。

さらに、特定保健指導におけるICT活用は年々拡大しており、近年では新型コロナウイルス感染症拡大に伴う環境変化も背景に、導入率は50%を超えております（日本保健指導協会調べ）。

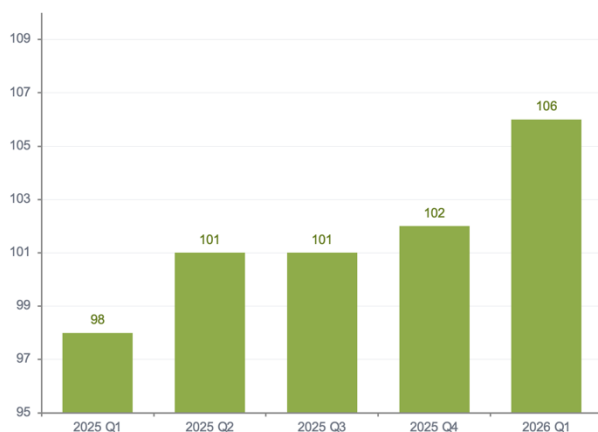
ユーザーは**無料**でサービスを受けられる。

プログラム費用は**保険者（保険組合）**からお支払い

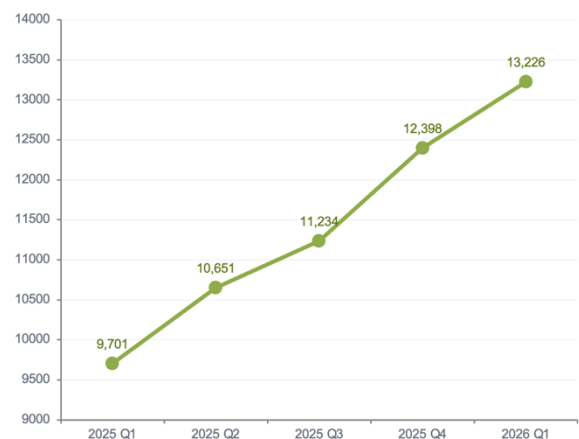


当社は2019年度からICT分野で特定保健指導事業に参入しており、2026年3月末現在で106の保険者と取引をさせていただいており、累計利用者数は13,000名を突破し、13,226名となりました。

取引保険者数 (社)



累計利用者数 (名)



✓ 保険者数・利用者数ともに5四半期連続で増加。ICT活用の追い風と社内副業モデルの優位性が結実。

また、特定保健指導の対象である40歳以上に限らず、40歳未満の若年層を対象とした自由契約型の生活習慣改善プログラムについても新規契約が拡大しております。これにより、健康保険組合における多様化するニーズに対応した事業展開を推進しております。

全属性向け



被扶養者様向け



Lav®のプログラム指導を担うコーチは、主に店舗事業である Re. Ra. Ku®グループで活躍するセラピストによって構成されています。グループ内スタッフがコーチとして参画できる仕組みを採用していることから、新たなコーチ採用コストを抑制しながら、高収益性を実現しております。

また、コーチ業務に従事するセラピストには高水準の報酬が分配されるため、セラピスト全体の所得向上にも寄与しております。さらに、本コーチ業務は Re. Ra. Ku®グループに在籍するセラピストのみが従事可能な仕組みであることから、高い収益機会を持つセラピストほど長期在籍につながりやすいモデルとなっております。

このように、基盤事業である店舗事業（Re. Ra. Ku®グループ）と、新規成長事業である Lav®事業は、グループ内で強いシナジーを生み出しております。当社は、こうした事業間連携を可能とするビジネスモデル全体の構造を、重要な競争優位性の一つと考えております。

Lavコーチ（管理栄養士）



店舗では  
セラピスト



アプリでは  
コーチ



Re.Ra.Ku店舗で勤務するスタッフが  
Lavのコーチとして活動

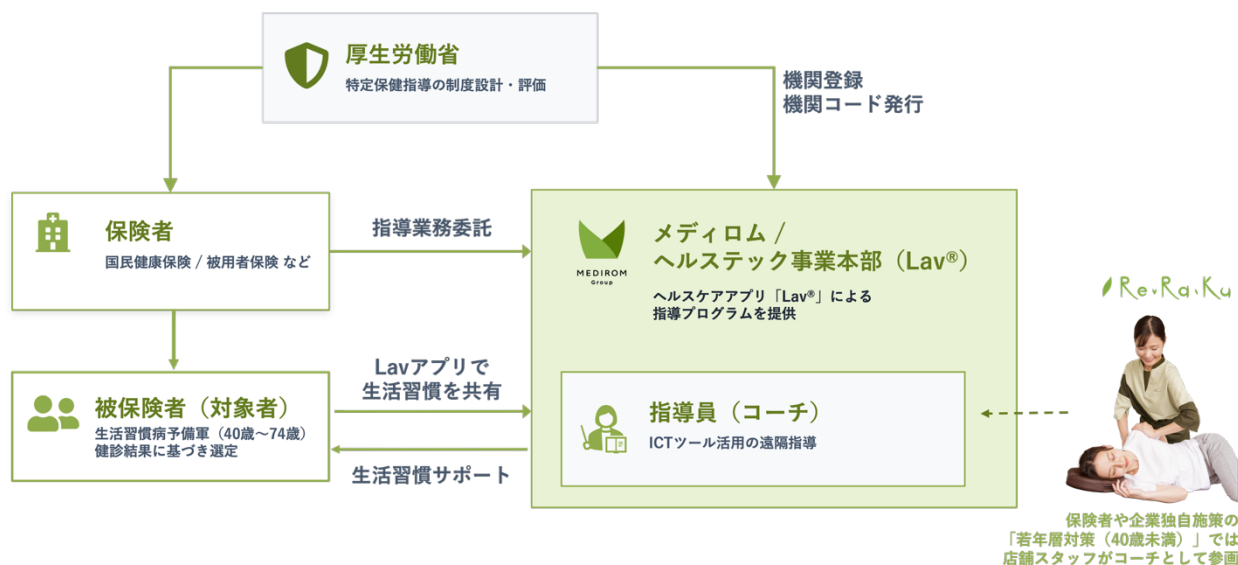
- セラピストの所得増加
- 隙間時間で収益に貢献
- サービス業を基盤とした教育済
- コーチのリクルート費用「0円」

指標	2025Q1	2025Q2	2025Q3	2025Q4	2026Q1	前年同期比/ 増減 (Q1)
取引保険者数/社	98	101	101	102	106	+8.2%
累計利用者数/名(*9)	9,701	10,651	11,234	12,398	13,226	+3,525名

(\*9) 累計利用者数:特定保健指導を利用開始した対象者数の累計。前年同期比/増減は2025Q1時点との累計差分。

## ヘルステック事業 (Lav®) — 特定保健指導スキーム図

HEALTHTECH | BUSINESS SCHEME



### 将来の見通しに関する記述

本リリースに記載されている情報には、1995年米国私的証券訴訟改革法のセーフハーバー規定に基づく将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述には、当社が達成しうる、あるいは想定する経営成績、財政状態、事業戦略および計画、市場機会、競争的地位、業界環境および将来的成長機会に関する予想や期待が含まれる場合があります。また、将来の見通しに関する記述は、「見通し」、「見込み」、「予想」、「予測」、「計画」、「目標」、「期待」、「可能性」、「意図」、「想定」等の将来の出来事や結果の不確実性を示す用語によって示されることがあります。これらの記述は、将来の事象や当社の将来の財務状況に関するものであり、既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因が含まれており、これらは場合によっては当社がコントロールできないものであり、実際の結果、活動水準、業績、成果に重大な影響を与える可能性があるため、過度に信頼しないようにお願いします。

将来の見通しに関する記述は、将来の事象に関する当社の現在の見解を反映したものであり、当社の事業、経営成績、成長戦略、流動性に関するこれらおよびその他のリスク、不確実性、前提事実の影響を受けます。本プレスリリースに記載されている将来の見通しに関する記述によって明示的または黙示的に示された内容と実際の結果が大きく異なる可能性のある要因には、以下のようなものが該当します：

- 当社の開発目標の達成、成長戦略の実行、優先課題の解決
- 当社が所有する店舗の一部を投資家に売却し、その店舗から運営委託報酬を許容可能な条件で受領すること
- 日本および世界の経済状況および金融市場の変化（日本および特定の海外市場における当社の事業拡大への影響を含む）
- ヘルステック事業における収益性の確保、維持
- 外貨で支払われる費用および負債に影響を及ぼす外国為替レートの変動
- 当社が十分な数のセラピストを雇用、教育し、増員を必要とする店舗に配属する能力

- 当社のリラクゼーション店舗拠点が集中している首都圏エリアに影響を及ぼす人口動態、失業率、経済、規制、天候の変化
- 当社のブランド価値を維持・向上させ、商標権を行使・維持し、その他の知的財産を保護する能力
- フランチャイジーの財務実績、およびフランチャイジー経営に関する当社の限定的な管理
- 当社が許容可能な条件で追加資本を調達する能力
- 当社の負債水準、および当社の負債類に基づく当社に対する潜在的な制限
- 消費者の嗜好および当社の競争環境の変化
- 地震や津波などの自然災害や COVID-19 などの世界的流行病に対する当社の対応能力
- 当社を取り巻く規制環境

これらのリスクおよび当社の事業、評判、経営成績、財務状況、株価に影響を及ぼす可能性のあるその他の潜在的要因に関する詳細は、当社が米国証券取引委員会（以下「SEC」）に提出した書類に記載されています。SEC のウェブサイト（[www.sec.gov](http://www.sec.gov)）で入手可能な、当社の直前に提出された Form 20-F による定期報告書およびその後の提出書類の「リスク要因」および「営業および財務の概況と見通し」のセクションをご覧ください。当社は、理由の如何を問わず、これらの将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負うものではなく、また、将来新たな情報が入手可能になったとしても、実際の結果がこれらの将来の見通しに関する記述で予想されたものと大きく異なる可能性がある理由を更新する義務を負うものではありません。

## 市場および業界データについて

本資料には、市場および業界に関する情報が含まれており、これらは公開情報、市場調査レポート、業界関連の出版物および調査等から取得または引用しています。これらの業界出版物や第三者による調査・研究・分析は、一般的に信頼できる情報源から得られたとされていますが、その正確性および完全性について保証されているものではありません。

当社は、これらの情報が正確であると考えておりますが、独自に検証を行ったものではありません。

注) 本プレスリリースの原文は英語であり、本文は原文に基づき日本語意訳を行った参考資料となります。

## ■メディロムグループについて

メディロムグループは健康管理サービスを目的とした「Re. Ra. Ku®」を中心に、全国 287 店舗（2026 年 3 月末現在）のリラクゼーションスタジオを展開しています。2015 年よりヘルステックビジネスに参入し、オンデマンドトレーニングアプリ「Lav®」を利用した「特定保健指導」やカラダ改善プログラムを実施しております。また 2020 年には、世界初の無充電スマートトラッカー「MOTHER Bracelet®」を開発・製造し、2023 年よりデバイスを活用した見守りシステム「REMONY®」を BtoB 向けに展開しており、介護・運送・建築・製造など幅広い業界で受注を獲得しております。今後は、創業以来蓄積した生活習慣データを基にしたデータ解析事業へも事業領域を広げて参ります。

URL : <https://medirom.co.jp/>

## ■お問い合わせ

株式会社メディロム IR チーム

E-MAIL : [ir@medirom.co.jp](mailto:ir@medirom.co.jp)